



退教協ニュース

第403号

2024年7月発行

「400号はすばらしい!!」

いわき市（浪江町）志賀智恵子さん

第404号

2024年8月発行

初めての定演 ーシリーズ「第九への道」(その4)ー

いわき市（大熊町）久保田亮次さん

第405号

2024年9月発行

思いもかけないこと

いわき市（大熊町）小泉洋子さん

第406号

2024年10月発行

俳句～夏編

広野町（富岡町）鎌田美津枝さん

第407号

2024年11月発行

第九演奏会・相双地区での開催の経緯 ーシリーズ「第九への道」(その4)ー

いわき市（大熊町）久保田亮次さん

第408号

2024年12月発行

鹿児島では、桜が開花・・・

鹿児島県肝付町（浪江町）木村政文さん

第409号

2025年1月発行

記憶に残る思い出

（双葉町）江又トミさん

第410号

2025年2月発行

昭和32年の頃

（檜葉町）松本ミサヲさん

第411号

2025年3月発行

シロとばあちゃんの話

大熊町（田村市）渡辺静江さん

第412号

2025年4月発行

俳句～弥生三月

広野町（富岡町）鎌田美津枝さん

第413号

2025年5月発行

ベートーベン第九演奏会 ーシリーズ「第九への道」(その5 完結編)ー

いわき市（大熊町）久保田亮次さん

第414号

2025年6月発行

序章 ーシリーズ「ああ、懐かしき 双葉高等学校硬式野球部」(その1)ー

いわき市（大熊町）高野正美さん



2024年 7月 1日

退職教職員協議会双葉支部会員のみなさま

福島県退職教職員協議会

双葉支部 事務局

退教協双葉支部「退教協ニュースNo.403号」 の送付にあたって

すでに沖縄では梅雨明けしたとの報道がありましたが、ここ東北も梅雨入りが発表されました。福島を含む南部は、平年と比べて11日遅く、昨年と比べると14日も遅い梅雨入りとなりました。

さて、自民党のパーティー券収入の「ノルマ」を超える分の還元（キックバック）が明らかになったことに端を発し、「政治と金」の問題が沸き起こりました。日本の政治はいつまでこういうことを続けるのかとうんざりする国民は多くいます。そして、迷走しながらも政治資金規正法の改正法案が成立し、今国会は閉会となりました。「裏金」問題の実態や関係する議員の責任追及が、いつの間にか政治資金規正法の改正にすり替えられた形で、その法案自体も「ザル法」という評価が多数で多くの国民は納得していません。昨年度から「インボイス制度」が導入されましたが、これは「消費税」を取りこぼしなくくまなく徴収するという制度です。一般の市民からは骨の髄まで「税金」をとることとしながら、自分たちの資金の調達や脱税まがいの行動が続けられるようにしていくという態度は許せません。「政権交代」を目指しながらも、少なくとも今の政治に「No」というメッセージを伝えるためにも、今後行われる各種選挙で、私たちの声を届けていきましょう。

新入会員の紹介

佐藤美都里さん（なみえ創成小で退職） 早川良一さん（檜葉中で退職）

昨年度末で退職された方に、退職教職員協議会への入会を案内しましたところ、お二人の新たな入会がありました。会員一同、心より歓迎申し上げます。

会員名簿送付します

取り扱いには
十分にお気を付けください

新入会員がありましたので、年度当初に見送っていましたが「会員名簿」をお送りします。（※取り扱いには十分にご注意ください）

中央教育審議会（中教審）が、教職員調整額を4%から10%にすることを答申しました。この教職員調整額は、残業手当は支給しない代わりに、「残業」することを想定して基本給の4%の教職調整額を支給することとした、いわゆる「給特法」（1971年）によるものです。これが、今言われる「教職員定額働かせ放題」問題となっています。「無制限」ともいわれる教

今、教育現場は！

職員の残業手当が4%から10%に上がったところで、教職員のはたらき方に何か変化をもたらすのでしょうか。

むしろ、4%から10%に上がったことにより、残業（超過勤務）が正当化されてしまうことになる恐れがあり、「まったく逆効果」と言っている専門家、現場の教職員はたくさんいます。私たちの後輩のためにも、そして、これから教職員を目指す子どもたちのためにも、学校現場ではたらき方改革に関心を持つとともに、署名などの具体的な行動に取り組んでいきたいと思えます。

県の会報「No.7」が発行されましたので同封いたします。そこにも記載されていますが6月12日に代表者会が開催され、杉本支部長と柴口事務局長が参加しました。

原稿を
お待ちして
います



近況報告、または昔の思い出、さらには現職時代の写真など、提供をよろしくお願いします。短歌や俳句なども大歓迎です。

○ 住所等の変更及び会報の原稿は、下記の連絡先までお願いいたします。

○ 連絡先 （事務局長）柴口正武 宅

〒976-0036 相馬市馬場野字寺内175-5

※ 電話は 090-2604-8941

※ ファックスは 024-522-7751

(弘済会福島支部／柴口勤務先)

※ 電子メールは shibaguchi0211@gmail.com



2024年 7月 1日

第403号

退教協ニュース

「400号はすばらしい!!」 いわき市（浪江町）志賀智恵子

退教協ニュース400号おめでとうございます。こんなにも続けることができたのは、作成の係を引き受けて下さった方々がおられたからです。原稿をパソコンで打ち、印刷し、90名もの会員に送るという作業は、本当に大変だと思います。しかも、毎月です。その上、なかなか原稿も集まらず、ということで柴口先生と、それ以前に担って下さった先生方に、心より御礼申し上げます。これからもよろしくお願いいたします。



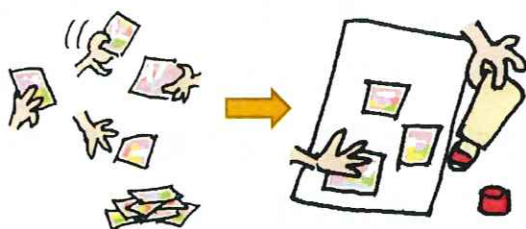
さて、私は避難先いわき市に住んで12年、何とか楽しく過ごしています。3年前に浪江に小さな家を建て、除草などのため時々通っています。行ったり来たり生活はなかなか仕事はかどらず、物置の片付けもできていません。隣組の人達も時々は帰っていますが、住んでいる人はいません。でも通えなくなったら、浪江に戻った方がいいのかな？ いろいろ迷っているこの頃です。

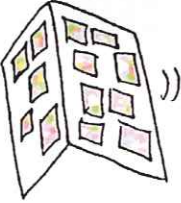


.....前号の明治さんの原稿の続きになります.....

※参考.....このアルバムのまとめ方について

1. アルバムの中身の大事な内容だけおおまかに選ぶ。
2. A4版にのりで貼り付ける。



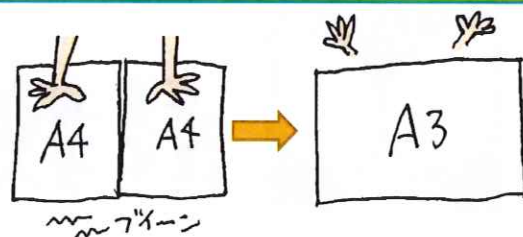
3. A4を2枚並べてA3にコピーする。
 4. 画面を表にしてA4に折る。
 5. 表紙は本人のブラウス、
着物などをカラーコピー ()
する。
 6. 「旅のはじまり」・・・「勤務校の校名」・・・などとタイトルをつける。
- 以上です。

(事務局より) 次号は、中断していました久保田亮次さんの「初めての定演 ーシリーズ『第九への道』」をお届けします。間があいてしまってますみませんでした。次号では「その4」となります。

.....

(今回の4コマ漫画)

庭にセキレイが来るので、何年か前に亡くなったインコの残りのエサをあげてみました。すると喜んで食べてくれました。セキレイは人懐っこいようです。ところが、スズメが大群で来るようになり、それ以来セキレイはぱったりです。スズメもかわいいねなどを見ていると、今度はカラスがかぎつけ、大きなくちばしをスコップのようにして一気に食べつくすようになりました。カラスが来ると追い払う私たち夫婦ですが、カラスに気の毒だなとちょっぴり思ってしまう。(柴口)



カラスにも愛を

by Monster 松



2024年 8月 1日

退職教職員協議会双葉支部会員のみなさま

福島県退職教職員協議会

双葉支部 事務局

退教協双葉支部「退教協ニュースNo.404号」 の送付にあたって

夏休みに入った子どもたちの姿を、日中、家のまわりで見かけることが多くなりました。子どもたちには、水の事故、または水の災害等がない、安全・安心な夏休みを送ってほしいと願うばかりです。

東京都知事選では、「都知事選挙では現職候補は負けない」というジンクスの通り、小池知事の勝利で終わりました。驚いたのは、対抗馬の筆頭だった立憲民主の蓮舫氏が「対抗」どころかまさかの3位。パーティ券問題で揺れ動く自民党をさらに追い込みたかった野党でしたが、結果的には、立憲民主と共産との連携を問題にされるような事態となり、野党共闘の動きに歯止めがかかってしまう事態となりました。一気呵成とはなかなかいきませんが、やはり地道に、そして2位となった石丸候補がとったようなSNSの活用を図りながら、若者層、無党派層への訴えを行っていく必要性を強く感じた都知事選挙でした。

原水禁福島大会開催! 7月28日(日) ビッグパレット

震災後から福島県でも開催されるようになった原水禁大会は、7月28日に郡山のビッグパレットで開催されました。この福島大会

を皮切りに、8月4日～6日には広島大会、7日～9日には長崎大会が開催されます。原爆と原発、その被害の規模も質も異なりますが、「人類と核は共存できない」という思いを共有して3地区で開催されます。

原稿を
お待ちしております
います



近況報告、または昔の思い出、さらには現職時代の写真など、提供をよろしくお願いします。短歌や俳句なども大歓迎です。また、「長文」でなくても結構です。その時々思ったことをメモ程度でしたたていただき、適当なところで投稿していただくと助かります。



双葉支部「退教協ニュース」400号発行記念全県の集い 開催!

7月11日(木)に、「400号発行記念の集い」を、富岡町夜の森の「ラ・ファンド・カフェレストラン」で開催し、県退職教職員協議会役員や県教組役員も含め19名の参加がありました。杉本支部長、竹中県退教協事務局長のあいさつの後、震災当時県退教協会長であり、会報発行に多大なるご尽力をいただいた住谷さん、して、会報発行を引き継いだ歴代の双葉支部の事務局長から、その時々苦勞話などをしていただきました。おいしい食事の後には、参加者一人一人から近況報告を受けながら、なごやかな雰囲気の中で実施することができました。準備した横断幕の前でみんな記念写真を撮るのを失念してしまっただけが心残りです。



記念撮影のために準備した横断幕でしたが、結局会場に立てかけたままでその役目を終わらせてしまいました。

次年度は、何とか総会(あわせて懇親会)の実施を目指していきたいと思います。その際には、たくさんの会員のみなさまの参加をお待ちしております。

※ 会場となった「ラ・ファンド」のシェフは、震災前に富岡町で経営していた「和伊んや」の料理長で、当会員の松崎久哉さんの息子さんです。とてもおいしいのでぜひご来店を。

○ 住所等の変更及び会報の原稿は、下記の連絡先までお願いいたします。

○ 連絡先 (事務局長) 柴口正武 宅

〒976-0036 相馬市馬場野字寺内175-5

※ 電話は 090-2604-8941

※ ファックスは 024-522-7751

(弘済会福島支部/柴口勤務先)

※ 電子メールは shibaguchi0211@gmail.com



2024年 8月 1日

第404号

退教協 ニュース

初めての定演 —シリーズ「第九への道」(その4)—

いわき市(大熊町) 久保田亮次

(前回までのあらすじ) 久保田さんが入団した合唱団。久保田さんにとっては最初の定期演奏会が始まりました。第一部を終え、第二部へ。

〔第一部〕日本の名歌。緊張感の中にも思い切り歌い満足。会場からの大きな拍手に感激。混声四部合唱のハーモニーのすばらしさに感動した。

…… (諸準備のため小休憩) ……

〔第二部〕ディズニー名曲集 (混声四部合唱)

三段のステージ。各パートごと。それぞれの

服装・装具で入場。開演前一瞬、三段目の志賀副団長(すばらしい海賊のいでたち)が床に。再び上がって、剣を振り上げ、「……だなあ、エイ!」と。ステージの団員も観客も大爆笑。なごやかに。私はリラックス。

①小さな世界 ②ハイホー ③ビビディ・バブディブー

④いつか夢で …… ⑦星に願いを

※②「ハイホー」は、歌いながらステージから降りお客さんと握手を。

団発足以来の方々は、笑顔で本当にほほえましかった。ディズニーの曲らしくみんなで楽しみつつ。会場からは笑い声と盛大な拍手が。

…… (服装・着替え・休憩) ……

〈服装〉(男性) 正装。

(女性) 上・ピンクのブラウス、下・黒のロングスカート。

定演の最後は、(アンコール曲)「大地讃頌」。佐藤真作曲。混声合唱のためのカンタータ「土の歌」から第七楽章。中学校の卒業式にも歌われる名曲。演奏終了。歌い終わり、感動の涙がにじんだ。会場からは盛大な拍手。



第10回定期演奏会は大成功の中に終演。

◇平成9（1997）年、指導者、ピアノ伴奏者交代。役員も改選。

〈指導者〉伊集院律子先生。

〈ピアノ伴奏者〉安倍佳奈子先生。

〈団長〉志賀雄一。

〈副団長〉男・久保田亮次、女・前田道子。

◇第11回定期演奏会。平成10（1998）年、大熊町文化センター。

（第二部）「筑後川」（団伊玖磨作曲）

I. みなかみ II. ダムにて III. 銀の魚 IV. 川の祭り V. 河口。終演後、聴いてくれた高校生（男4名、女2名）、浪江中3年の橋本君の7名が入団を希望。一気に若返り演奏に活気。



◇第12回定演。平成12（2000）年、浮舟会館（小高）。

（第二部）「蔵王」（佐藤真作曲）

I. 蔵王讃歌 II. 苔の花 III. どっこ沼 IV. 早春。若人の声は張りがあり、混声四部合唱曲、すばらしい演奏会で終了した。

（続く）

育て方

by Monster 松



（事務局）次号は、小泉洋子さんの投稿と鎌田美津枝さんの俳句をお送りします。

2024年 9月 1日

退職教職員協議会双葉支部会員のみなさま

今回は諸事情により
白黒版となります

福島県退職教職員協議会
双葉支部 事務局

退教協双葉支部「退教協ニュースNo.405号」 の送付にあたって

今年の夏も、各地で災害が発生しました。ニュースなどで報じられる「100年に一度」とか「これまで経験したことのないような」ということばは、今や「毎年」のことであり、ほぼ「日常」的なものとして感じられるようになりました。「地球温暖化」の影響が大きいとはいえ、地球環境全体の問題を真剣に考えていかなくてはならないと思います。

そうした中、私たちの「避難」生活を強いている東電福島第一原発事故については、8月21日に「燃料デブリ」の「試験的取り出し」が行われるはずでしたが、作業手順のミスということで延期となりました。これは「人的ミス」です。国や東電がよく使う「想定外」というものではありません。私たちが言う「汚染水」（アルプス処理水）の海洋放出が強行されて1年が過ぎますが、その1年の間にも「人的ミス」が相次いでいます。今後数十年にわたって行われようとする「汚染水」の海洋放出が、何の問題もなく継続できる保証はあるのでしょうか。「不安」と「不信」が募る「汚染水」海洋放出の早期の中止を願っています。

原水禁福島大会開催!



7月28日に原水禁福島大会が郡山市のビッグパレットで開催されました。基調講演では飯田哲也さん（環境エネルギー政策研究所 所長）が風力や太陽光などの自然エネルギーへの転換について、その実現性の高さを説明しながら原発からの脱却を訴えました。その他3名の方からの訴えと高校生平和大使のあいさつがありました。（裏面に続きます）



主催者発表で650人の参加がありました。

変わる制度 -号外-

医療費窓口負担発生!

医療費の窓口負担金の全額、または一部の免除が実施されていた広野町は、次年度からは

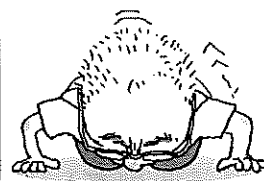
なくなります。今後は、「退職教職員互助会」や各個人が加入される医療保険等への申請によって補助されることとなります。ご自身が加入されているものをしっかりと確認することが大事です。退職教職員互助会については、双葉郡では県本部との直接的なやりとりとなります。ご不明な点がありましたら、事務局へお問い合わせください。(電) 024(555)0231

保険税: 2分の1減免
一部負担金: 全額減免または免除

主な地域	減免項目	2025 令和7	2026 令和8	2027 令和9	2028 令和10	解除時期
広野町, 田村市, 川内村一部	保険税	終了				2014(平成26) 年までに解除
	一部負担金					
楢葉町	保険税	終了				2015(平成27) 年までに解除
	一部負担金	継続	終了			
葛尾村, 川内村	保険税	継続	終了			2016(平成28) 年までに解除
	一部負担金	継続	継続	終了		
飯館村, 浪江町, 川俣町	保険税	継続	継続	終了		2017(平成29) 年までに解除
	一部負担金	継続	継続	継続	終了	

※すべて「帰還困難区域」を除く区域

原稿を
お待ちして
います



近況報告、または昔の思い出、さらには現職時代の写真など、提供をよろしくお願いします。短歌や俳句なども大歓迎です。また、「長文」でなくても結構です。その時々思ったことをメモ程度でしたためていただき、適当なところで投稿していただくと助かります。

○ 住所等の変更及び会報の原稿は、下記の連絡先までお願いいたします。

○ 連絡先 (事務局長) 柴口正武 宅

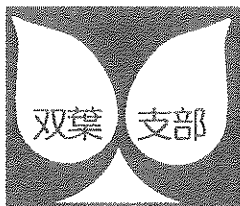
〒976-0036 相馬市馬場野字寺内175-5

※ 電話は 090-2604-8941

※ ファックスは 024-522-7751

(弘済会福島支部/柴口勤務先)

※ 電子メールは shibaguchi0211@gmail.com



2024年 9月 1日

第405号

退教協ニュース

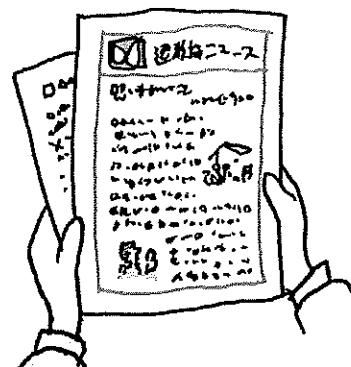
思いもかけないこと

いわき市（大熊町）小泉洋子

先日、先輩会員からお手紙をいただきました。

私の住んでいる地区にある中学校を訪ねた折に、前に会報にのせていただいた“終（つい）のすみか”をたよりにじき近くまでおいで下さったと。

先輩会員の仲人をされた方が、初めて校長として赴任された中学校がどんなところにあるのか気になっていらしたとのことでした。



突然のお便りにびっくりしましたが、とてもうれしかったです。



また“震災で残してきてしまった犬”のことを会報にのせていただいた時には、やはり別の先輩会員に“何回も読んだよ”とお電話で声をかけていただき胸があつくなりました。

またある時には、他支部の会員の方が“先祖が富山からの移民だった”旨を書いた会報を読んで下さったらしく、“今年、アメリカの文学賞をとった本に富山移民のことが書いてあったので読んでみて”と。さらに、その本を貸して下さったりと。

会報は、時には思いもかけないことを運んでくれます。

ありがたいです。

（事務局より）小泉さんからは4月に原稿をいただきました。「400号」発行に合わせたの投稿でした。文章にもあるように、会報が人と人とをつなげていることに大きな喜びを感じます。これからもそうした会報の発行に努めていきます。

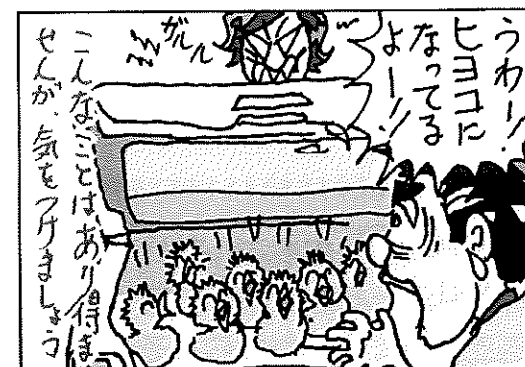
俳句 ～夏編

広野町（富岡町）鎌田美津枝

※掲載が遅れました～すみません（事務局）

一人1パック

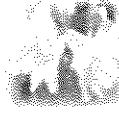
by Monster 



登校のあいさつ揃うアマリリス

美津枝 

子どもたちの元気な声と笑顔が弾ける。



廃校のメタセコイアと夏空と

美津枝 



熊町小学校の昇降口付近にあり、青空にすっと伸びる姿は子どもたちに力を与えていました。

（事務局より）

今回鎌田さんから送られた俳句には「ひとこと」も添えられていました。鎌田さんが俳句をおつくりになったその時の思いや光景がさらに思い浮かべてくれます。次号も、鎌田美津枝さんの俳句の続きをお送りします。

青色の紫陽花の咲く通学路

美津枝 



集団登校が定着し、子ども達が並んで歩く姿にうれしさを感じる。

2024年10月 1日

退職教職員協議会双葉支部会員のみなさま

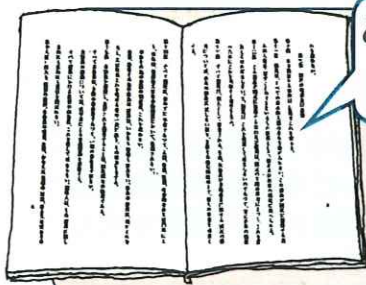
福島県退職教職員協議会

双葉支部 事務局

退教協双葉支部「退教協ニュースNo.406号」 の送付にあたって

「暑さ寒さも彼岸まで」と言いますが、寒暖の差があまりにも激しすぎて身体への負担感が大きく、季節の移り変わりを感ずるところではない方も多いのではないのでしょうか。どうかくれぐれも体調には留意されるようお願いいたします。

ロシアとウクライナ、イスラエルとハマスやヒズボラのイスラム勢力など、子どもたちを巻き込む紛争が続いています。そうした中であってこそ、私たちは日本国憲法の「平和主義」をあらためて認識する必要があります。憲法「九条」をノーベル平和賞に、という運動もかつてありました。「平和ボケ」とか「自前でつくったものではない」という声もありますが、「平和な国」だと私たちが実感できてきたのは「九条」のおかげであることは明らかです。



あらためて 日本国憲法

【第九条】日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

この「九条」をはじめ、国民主権、男女平等などの基本的人権の尊重、この憲法を変える必要はまったくありません。憲法改正をしなくても、災害にも、安全保障にも十分に対応できるはずです。

訃報

中里典重さんが、9月20日に95歳でお亡くなりになりました。謹んでご冥福をお祈りいたします。福島市内の斎場で、お通夜、告別式がとり行われました。退教協双葉支部からの香典をお届けいたしました。



「フレイル」って知ってますか

高齢者大集会開催! 9月14日

公務員の退職者団体が中心となって年に1回開催されます。講演もあり、今回は「きらり生協」理事の渡部典美さんが講演をしました。

「フレイル」は病気ではありませんが、年齢とともに筋力や心身の活力が低下し、介護が必要になりやすい状態をいいます。そのフレイルの予防に効果があるものはどれですか、という質問にどう答えますか?

A:クラブに入って運動をする。

B:一人で運動する。

C:クラブに入ったが運動はしない。

D:運動はしない。

当然、Aはなりにくく、Dはなりやすいと誰もが答えるでしょう。ではBとCではどうでしょうか。結論はCなのだそうです。つまり、運動をしなくてもクラブやサークルなどに入って他の人とコミュニケーションをとる方が、一人で黙々と運動するよりもフレイルにはなりにくいということです。私たちは震災前のコミュニティを壊されてしまいましたが、避難先で新たなつき合いをつくり上げることの必要性を感じました。なかなか難しいことではありますが、意識してまわりの人と交流するようにしていければと思います。

**原稿を
お待ちしております
います**



ストックがありませーん!

なぐり書きでも結構です。用紙もどんなものでもかまいません。テレビや映画などの感想も大歓迎です。ぜひ、投稿をよろしくお願いいたします。お待ちしております!

○ 住所等の変更及び会報の原稿は、下記の連絡先までお願いいたします。

○ 連絡先 (事務局長) 柴口正武 宅

〒976-0036 相馬市馬場野字寺内175-5

※ 電話は 090-2604-8941

※ ファックスは 024-522-7751

(弘済会福島支部/柴口勤務先)

※ 電子メールは shibaguchi0211@gmail.com



2024年10月 1日

第406号

退教協ニュース

俳句 ～夏編～

※前号に続く

広野町（富岡町）

鎌田美津枝

（事務局）「夏」をテーマにした俳句です。暑かったこの夏を思い出しながらお読みください。

田植え前の静寂。

代田に立つ鶯のつがいの
静かなる

美津枝 美



夜の森公園と桜通りは庭のような子育て
の場所。

バリケード開け万感の
花見バス

美津枝 美



早苗饗の意口な父の
祝い歌

美津枝 美



田植えの後の「鰹」と「酒」の膳 かつては
「ゆい」でにぎやかだった。

父が教科書やノートに書いてくれる字が好
きだった。

紙魚（しみ）の跡
父の癖字を少し食む

美津枝 美



ひたすらにトラック道を
行く毛虫

美津枝 美



トラックが通つてもひたすら進むかわい
い姿。

稜線の一筆書きや大夕焼

美津枝 美



阿武隈山系の稜線には和まされる。

卵の花の垣根超えたる
屋敷蛇

美津枝 美



青大将はそれぞれの家に住んでいたらし
い。

読めないんですけど

by Monster 松



廃校の校章めがけ
夏ツバメ

美津枝 美



学校は燕にとって最高の場所。
(現在檜葉小学校)

たまご色の砂浜駆ける
夏帽子

美津枝 美



砂の色に悩んで卵の色に行きついた。

(恥ずかしながら、柴口が分からなくてネットで検索した語句)

※ 日本語の奥深さと自分の無知ぶりを感じています。

◇「ゆい (結)」

農作業などで、互いに労力を提供して助け合うこと。それをする仲間。

◇「早苗饗 (さなぶり)」

田植え始めに神を迎える行事「さおり」に対し、田の神を送る行事。転じて、そのときの飲食行事。田植え終わりの祝い。さなぶりの神事。

◇「卵の花」

ウツギの花の別称で、日本では、主に5～6月に開花する。

みなさまの原稿から、たくさんのことを学んでいる私です。次回は、久保田さんの「第九への道」。いよいよ「第九」に向かいます。お楽しみに！

2024年11月 1日

退職教職員協議会双葉支部会員のみなさま

福島県退職教職員協議会

双葉支部 事務局

退教協双葉支部「退教協ニュースNo.407号」 の送付にあたって

**与党
過半数
割れ!**

【衆議院選挙結果】

与党215（選挙前279）／野党他250（選挙前186）

＜福島県小選挙区＞ 1区金子恵美（立民） 2区玄葉浩一郎
（立民） 3区小熊慎司（立民） 4区坂本竜太郎（自民）

石破首相はじめ自民党が目論んでいた、新内閣創設による「ご祝儀」相場での衆議院解散・総選挙勝利、その思惑は見事にはずれました。

今回の選挙では、はじめから「政治と金」が大きな争点となることが予想され、野党側には大きなアドバンテージがありました。それに加え、自民党総裁選での態度を大きく変えた石破首相の早期解散・総選挙の断行、選挙期間中の「裏金議員」を含む選挙区への2000万円の資金の供与等、自民党と石破首相への不信感は大きなものでした。今回の選挙では、自民党の「第一党」を崩すことはできませんでしたが、与党と野党間での「緊張感」というものをつくることはできました。これまでの「数の力」による強引な政権運営はできません。「いつでも政権交代がありうる」という状況をつくることはできたことは大きな成果です。

**憲法をま
もる運動
の継続を**

しかし、保守・改憲勢力の新党が議席をとり、離党した「裏金議員」の復党も予想され、「連立」与党と野党の勢力図はこのままではいかないはずです。石破首相の「九条」の改正に対する思いは、非常に強いものがあります。「平和主義」の根本となる「九条」に対する変更は絶対に許せません。「教え子を再び戦場に送らない」の思いを新たに共有していきましょう。

ノーベル 平和賞に 「被団協」

日本被団協（日本原水爆被害者団体協議会）がノーベル平和賞を受賞しました。広島・長崎の被爆者の方々が中心となって、核兵器廃絶や被爆者救済を求めて活動してきました。「核の利用」までもが危惧されるウクライナやイスラエルでの紛争の中で、日本被団協の平和賞の受賞は大きな意味を持ちます。原発事故以後、広島・長崎と福島は、いろいろな集会、いろいろな団体で一緒に行動してきました。今回の平和賞受賞は、私たちにとってもうれしいことです。そして、このことをきっかけに、日本政府が「核兵器禁止条約」に批准することにつながればと願う次第です。

祝!

早川良一さん 檜葉町教育長就任！

会員である早川良一さんが、10月から檜葉町の教育長に就任されました。相双地区で中学校理科の教員として、子どもたちに真正面から向かい合う姿は、同じ職場の若い教職員の方に多くの学びを与えてくださいました。今後は、行政の立場で現場の教職員のみなさんを支えていってくださるものとご期待申し上げます。

前号で「ストックがありません」と書いたら、さっそく原稿が届きました。ありがとうございます。せっかくいただいた原稿ですが、掲載は2～3ヶ月ほど遅れます。ご了承願います。これからも原稿をよろしくお願いいたします。

原稿を
お待ちして
います



なぐり書きでも結構です。用紙もどんなものでもかまいません。テレビや映画などの感想も大歓迎です。ぜひ、投稿をよろしくお願いいたします。お待ちしております！

○ 住所等の変更及び会報の原稿は、下記の連絡先までお願いいたします。

○ 連絡先 (事務局長) 柴口正武 宅

〒976-0036 相馬市馬場野字寺内175-5

※ 電話は 090-2604-8941

※ ファックスは 024-522-7751

(弘済会福島支部／柴口勤務先)

※ 電子メールは shibaguchi0211@gmail.com